

## 《総論 担任記 記録》

司会者 それでは、ただ今より総括を行いたいと思います。まず、各分散会場の司会者から、分散会の内容について報告をいただきたいと思えます。A分散会の司会者の方、よろしく願います。

A分散会司会者報告 僕たちのA会場では、意見はあまり多くでなかったけど、一人ひとりの話を聞いて一生懸命取り組めました。今まで自分の意見を発表しなかった人も発表できたし、少しだけでも、みんながつながれたと思います。また、普段は話さないようなことも話ができたので、よかったです。これでA分散会の報告を終わります。

司会者 ありがとうございます。続いてB分散会の司会者の方、よろしく願います。

B分散会司会者報告 はじめは、「障害」者について話をしました。気持ちが悪いか、かわいそうだとか、自分もそういう差別心を持っているという意見が出ました。「障害」者の話を聞いてみると、自分が障害じゃなくて、差別があることが障害だと言っていました。

次に、学習会に行く理由について話し合いました。そ

の意見の中に、自分の中の差別意識をなくして行きたいという人がいました。発表する人が少なかったように思いますが、ありのままの自分を素直に言う人もいました。とてもいい機会だったと思います。来年も続けていきたいと思えます。

司会者 ありがとうございます。続いてC分散会の司会者の方、よろしく願います。

C分散会司会者報告 C会場からの報告をします。大人の話を聞いていて、昔は学習会はなくて、今は学習会があるのがすごくうらやましいという人がいました。そのほかに、子どもの時の被差別体験を話してくれました。それは、部落ってだけで遊びに行っても、家の人がどこの子？ってきいて、誰々って言うたら、部落の子やけん遊ばれんて言われた体験を教えてくださいました。その事を聞いて、部落ってだけで何で遊ばしてくれんの？と思えば立ちました。これでC会場の発表を終わります。

司会者 ありがとうございます。最後にD分散会の司会者の方、よろしく願います。

D分散会司会者報告 はじめは自己紹介からしました。その次に報告をして、その報告についての感想を出し合い

ました。

最初のうち意見が出なかったけど、先生の一言で少しづつでてきました。自分の立場の自覚について意見を出し合いました。小学校の時知った時は何とも思わなかったけど、だんだん分かってきてからは、同和問題を真剣に取り組むようになりましたという意見が多かったです。学習や地域の取り組みについて話し合いました。大掃除、一泊研修、バザー、学習会参観日、秋の文化祭、人權博物館に行つて勉強をしたなどができました。

意見が出ないことがたくさんありました。でも、みんな真剣に取り組んでいたと思います。これからもっと意見が出たらいいと思います。

司会者 ありがとうございます。報告をしていただいたみなさんは降壇して、元の席に戻ってください。まだ総括終了時刻までしばらく時間があるので、付け加えるような内容や、発言しきれないことがあります。たら、この機会に発言お願いします。中学生以外の参加者の発言も結構ですので、よろしくお願いします。

では、去年司会をしてくれたNさん、お願いします。Nさん 去年全体会の司会をさせていただいて、今回も中

学校の先生から交流会があると聞いたので、ぜひ参加させてくださいということに参加させていただきました。

去年自分で少し納得がいかないことがあって、今年も参加しようと思っていました。高校に行ったら、こんな風に乗まることはめつたにありません。授業でも同和の授業をすることはあまりないんで、こういう集まる機会のあるみなさんが、すぐくうらやましく思っています。で、みんな今十分に自分の力を出して頑張っていると思います。ですが、これからも私と一緒に頑張っていきたいと思います。

司会者 ありがとうございます。他に何かありませんか。豊中教師 香川県からやってきました豊中中学校の作江といいます。あの、一日どうもありがとうございます。今日意見発表を生徒がしてくれましたけど、これを頼んだのはたぶん四、五日前で、無理やり吉成先生に入れてもらったという経過がありますので、その事についてもお礼を言いたいと思います。また来年、僕はこの中学校におると思うんですけど、おつてもおらなくても、もう一回ここに来たいと思います。今年も、二年生、一年生がたくさん残ってますので、来年もここで勉強したいと思えますので、来年もよろしくお願いします。

ありがとうございます。

司会者 ありがとうございます。他に何かありませんか。なければ閉会行事に移りたいと思いますが、ありませんか。では、司会の吉野中学校のMです。今日はみなさんお疲れさまでした、そして、ありがとうございます。

今日、朝発表してくれた豊中中学校のT君、今日の朝はすごい言い方をして申し訳なかつたんやけん、また帰って、もう一度先生とゆっくり話し合ってください。

それでね、先生がまたかわってくれたらいいし、じっくりと先生と話し合ってみてください。今日は遠いなか、ありがとうございます。もう他にありませんか。

大麻中教師 大麻中学校の井原といいます。今日、いろいろな話が出されたんですけど、ある中学校の子からも、中学校の先生の姿勢とかが出てきました。大麻中学校でも、いろいろ先生の間で話し合っていることなんですけれども、たとえば教室の中で、学習会の通知をわたされたとき、みんなはどういった気持ちで、学習会の通知を受け取っているのかな。全体の前で学習会の通知って言われてもらったときに、ドキッとしてよらんのかな。または、先生が呼んで、個人的にわたされよんのかな。そう

いったようなことも、やっぱり率直な身近な場面から見た、意見を来年度に向けて言えると思います。

身の回りにある差別っていうたら、今日のB分散会でも、差別を受けたことがないっていう意見も出てきました。しかし、自分が学級生活をしていて、その時どう感じていつているかというのも、会の中で出してくれたらいいと思う。

また、来ている中学校の先生、小学校の先生、行政の方や運動団体の方や、そういったことが次へのステップにもなっていくし、決して学校の先生は敵ではありませんので、やはりともに勉強していける、仲間としてもね。そこいくまでは大変だと思うんですけど、これからもがんばってほしいなと思います。来年度そういったこともより身近なところから意見が出てきたら、もっと活発になつていくのかなと思いました。

司会者 ありがとうございます。なければ閉会行事に移りたいと思いますが、ありませんか。それではこの後引き続き続いて、閉会行事にうつらせていただきますと思います。準備ができるまでの間、しばらくお待ちください。